2011.05.15

# 研　究　活　動　履歴
# 安　澤　秀　一

**＜略歴＞**

| | |
|---|---|
| 1926-12-02/大正 15 年 | 東京生 |
| 1947-03/昭和 22 年 | 高千穂経済専門学校（旧制）卒業 |
| 1950-09/昭和 25 年 | 慶應義塾大学法学部（旧制）卒業 |
| 1955-03/昭和 30 年 | 慶應義塾大学経済学部大学院（旧制）退学 |
| 1966-03/昭和 41 年 | 慶應義塾大学経済学博士学位取得 |
| 1951-10～1961-03/昭和 26～昭和 36 年 | 文部省史料館臨時筆生 |
| 1961-10～1979-03/昭和 36 年～昭和 54 年 | 桃山学院大学経済学部専任講師／助教授／教授 |
| 1973-04～1974-03/昭和 48～昭和 49 年 | 在外研修：オックスフォード大学オール・ソウルズ・カレッジ・カリフォルニア大学バークレイ校 |
| 1979-04～1990-03/昭和 54 年～平成 2 年 | 国立国文学研究資料館史料館教授（定年退官） |
| 1990-04～1993-03/平成 2 年～平成 5 年 | 明海大学経済学部教授 |
| 1993-04～1999-03/平成 5 年～平成 11 年 | 駿河台大学文化情報学部教授（1994～1997 学部長） |
| 1999-04～2002-03/平成 11 年～平成 14 年 | 駿河台大学大学院文化情報学研究科教授（1999-2001 研究科長） |

**＜非常勤講師出講＞**

神戸松蔭女子短期大学、大阪女子大学家政学部、早稲田大学商学部、早稲田大学大学院経済学研究科、富山大学教育学部、富山大学人文学部、御茶ノ水女子大学家政学部、東京大学文学部、中央大学大学院文学研究科

**＜所属学会＞**

学会役員：社会経済史学会顧問

その他所属学会：情報知識学会（元副会長）、記録管理学会（元会長）、アート・ドキュメンテーション研究会（元会長）、地方史研究協議会、ICA（国際文書館評議会、元同教育部会委員、元同企業史料部会委員）, SAA（アメリカ・アーキヴィスト協会）、AA（イギリス・アーキヴィスト協会）、BAC（イギリス・ビジネス・アーカイヴズ協会）

**＜著書論文年譜＞**

昭和 23 年/1948

「独逸農民戦争に際しての 12 か条について」（単）三田政治学会誌 29、1948-07

昭和 24 年/1949

「書評　中村菊雄著『政治心理学』」（単）三田政治学会誌 32、1949-07

昭和 29 年/1954

「武州一揆と農兵」（単）三田学会雑誌 47-3、1954-03

「近世後期農村の社會的政治的生活の一例：信州眞田領南長池村混雑一件」（単）社会経済史学 20-1、1954-04

昭和 30 年/1955

「近世村落形成期の新開と入会」（単）三田学会雑誌 48-2、1955-02

『史料館所蔵史料目録 4　阿波国蜂須賀家文書』（共編著）史料館、1995-03

昭和 31 年/1956

「近世村落形成期における年貢について」（単）三田学会雑誌 49-2、1956-01

「信州真田領農村における諸身分についての覺書」（単）社会経済史学 22-4、1956-02

昭和 32 年/1957

『史料館所蔵史料目録 6　武蔵國多摩郡連光寺村富澤家文書』（単）史料館、1957-03

「近世村落形成期における年貢負担者について―武州多摩郡連光寺村」（単）三田学会雑誌 50-3、1957-01

昭和 33 年/1958

「書評『横浜市史第一巻』」（単）社会経済史学 24-4、1958-02

昭和 34 年/1959

「行徳塩田」（単）、『日本産業史大系 4 関東篇』（共編著）東京大学出版会、1959-03 所収

「近世中期代官見立新田の開発事情: 入會地分割における領主と村と百姓」（単）社会経済史学 25-4、1959-10

昭和 35 年/1960

『史料館所蔵史料目録 8　祭魚洞文庫旧蔵水産史料』（共編著）史料館、1960-03

「座談会：産業史はいかにあるべきか―日本産業史大系刊行をめぐって」（共編著）地方史研究 10-1、1960-02

「美濃国大垣藩の財務機構」（単）地方史研究 10‐2、1960-04

「美濃国大垣藩の財務機構―承前」（単）地方史研究 10‐4、1960-08

「美濃国大垣藩藩法典「定帳」成立考―近世藩法の一存在形態」（単）法学研究 33-9、1960-09

「大垣藩美濃国本巣郡神海村の戸口統計」（単）三田学会雑誌 53-10/11、1960-11

昭和 36 年/1961

『南多摩文化財調査報告 1・2』（共編著）東京都教育委員会、1961-03

「幕末期南武農村における農家経営収支計算例の一資料」（単）桃山学院大学経済学論集 3-1、1961-09

昭和 37 年/1962

『南多摩文化財調査報告 3』（共）東京都教育委員会、1962-03

「徳島藩概説」（単）、『藩法集 3　徳島藩』（共編著）創文社、1962-05 所収

「徳川期における農家継承の経済的条件」（単）桃山学院大学経済学論集 4-1/2、1962-12

昭和 38 年/1963

「明治 3 年における人口構造—神奈川県管下武蔵国多摩郡」（単）桃山学院大学経済学論集 4-3、1963-07

昭和 40 年/1965

『八王子織物史上』（共編著）八王子織物同業組合、1965-07

昭和 41 年/1966

「寛政期における徳島藩農業と水産業（上）」（単）桃山学院大学経済学論集 7-1/2、1966-04

「史料文献調査法・日本経済史文書記録／近世」（単）、『経済史学入門』広文社（共編著）1966-06 所収

「寛政期における徳島藩農業と水産業（下）」（単）桃山学院大学経済学論集 8-2、1966-12

昭和 43 年/1968

「寛政期徳島藩における地方支配改革の特質について」（単）地方史研究 18-2、1968-04

昭和 44 年/1969

「安永期徳島藩の財政収支構造」（単）桃山学院大学経済学論集 10-2・3、1969-02

「天明期徳島藩における「直仕置」体制の発端と財政問題—徳島藩寛政改革の構造分析のために」（単）社会経済史学 34-6、1969-03

「近世前期における百姓夫役と家中普請役—美濃国大垣藩領を事例として」（単）三田学会雑誌 62-10・11、1969-11

昭和 45 年/1970

「水利と林野」（単）1970-9、『郷土史講座 4 近世郷土史研究法』朝倉書店（共編著）、1970-09 所収

昭和 46 年/1971

「重税に抗して—阿波藍の場合」（単）、『ものいわぬ群れ　西国編』（共編著）新人物往来社、1971-04 所収

「大名領国の経済分析—徳島藩を素材として」（単）三田学会雑誌 64-8、1971-08

「明治三年（1870）における農業外生業と農業経営規模—南武多摩農村の場合」（単）桃山学院大学経済学論集 13-2、1971-09

昭和 47 年/1972

『近世村落形成の基礎構造』（単）吉川弘文館、1972-03

昭和 48 年/1973

『稿本幕藩社会の経済機構』（単）桃山学院大学生活協同組合、1973-03

昭和 50 年/1975

『農業成長の諸条件—人口圧による農業変化の経済学』エスター・ボズラップ著翻訳（共訳）ミネルヴァ書房、1975-05

「安永期徳島藩の財政収支構造」・「天明期徳島藩における直仕置体制の発端と財政問題」（単）、『徳島藩の史

的構造』（共編著）名著出版、1975-06 再録

昭和 51 年/1976

「藩財政と貢租の経済的性格」（単）、『社会経済史学会 45 回大会共通論題論文集』（共編著）1976-06

「オックスフォード大学ボドレィアン図書館の修理室」（共）地方史研究 26-3、1976-06

「二つの農業博物館—カイロとレディング」（共）地方史研究 26-4、1976-08

「イギリスの地方史研究の手引書あれこれ」（共）地方史研究 26-5、1976-10

「地方の市場町にて—南イングランド」（共）地方史研究 26-6、1976-12

昭和 52 年/1977

「多摩丘陵の村々」（単）多摩のあゆみ 6、1977-02

「松江大会にイギリスから参加のサ-クス女史について」（単）地方史研究 27-4、1977-08

「英国における地方史研究」J. サースク論文翻訳（共訳）、地方史研究 27-5、1977-10

「藩財政と貢租の経済的性格」（単）、『新しい江戸時代像』（共編著）東洋経済新報社、1977-08 補訂再録

昭和 53 年/1978

「英国の公共図書館と郷土資料室」J. サースク論文翻訳（共訳）、地方史研究 28-2、1978-04

昭和 54 年/1979

「徳島藩裁許所公事落着帳・裁許御目附控帳の基礎的研究」（単）史料館研究紀要 11、1979-03

「書評 木村礎著『日本村落史』」（単）社会経済史学 45-2、1979-08

昭和 55 年/1980

「イギリスの地方文書館とアーキヴィスト養成制度」（単）地方史研究 30-2、1980-04

「スコットランドのイングリストン農業博物館とエディンバラ国立図書館手書き本部門」（共著）地方史研究 30-2、1980-04

「宇和島藩切支丹類族改・宗門人別改・公儀之指上人数改の基礎的研究」（単）史料館研究紀要 12、1980-09

昭和 56 年/1981

「二つの国際会議に参加して」（単）史料館報 34、1981-03

「名主文書における村入用勘定帳簿について」（単）大田区史・史誌 15、1981-06

「第 9 回文書館国際会議での諸報告」（単）史料館報 35、1981-09

昭和 57 年/1982

「書評 京都府立総合資料館編『続々図録東寺百合文書』」（単）日本歴史 405、1982-02

『史料館所蔵史料目録 36　和泉国大鳥郡上神谷豊田村小谷家文書』（単）史料館、1982-03

「保存管理国際会議ケンブリッジ」（単）史料館報 37、1982-09

「未刊手稿史料の整理と管理」（単）化学史研究 20、1982-09

「寛政期徳島藩における農業と水産業」（単）、『徳島の研究 4』（共編著）清文堂、1983-09 再録

「故 榎本宗次氏の人と業績〔含 著書論文一覧〕」史料館研究紀要 14、1982-09

昭和 58 年/1983

『徳島藩職制取調書抜上』（単）東京大学出版会、1983-03

「寛文八年の香典帳」（単）史料館報 38、1983-03

「ユネスコ本部文書専門官エヴァンズ博士を」案内して」（単）史料館報 39、1983-09

「On the Local Repositories in Japan- Outside of the national Archives of Japan」（単）31st International Congress of human Science in Asia and North Africa: Tokyo, 1983-09

「ブラック・アフリカ諸国における文書館とアーキヴィスト養成課程」（単）史料館研究紀要 15、1983-09

昭和 59 年/1984

「書評 山澄元著『近世村落の歴史地理』」（単）社会経済史学 50-1、1984-06

『徳島藩職制取調書抜下』（単）東京大学出版会、1983-03

「ユネスコと文書館」（単）岐阜県歴史資料館報 8、1984-03

「イギリスの文書館法とアーキヴィスト協会」（単）地方史研究 34-2、1984-04

「史料保存利用施設における保存修復管理職」（単）金沢工業大学保存修復国際セミナー講演集、1984-06

「The Conservator and Restorer in the Archives Repository」（単）、International Seminar on Kanazawa Institute of Technology, 1984-06

「日本古文書学と史料館・文書館学」（単）日本古文書学会 17 回大会報告集、1984-06

「史料保存利用施設の国際環境—史料館・文書館学序論のための覚書」（単）史料館研究紀要 16、1984-09

「ビジネスアーキヴィストを考える」（単）経営と歴史 8、1984-10

「On the Local Repositories in Japan- Outside of the national Archives of Japan」（単）OVERDRUL VAN HET NED-ERLANDS ARCHIEVENBLAD, 1984-12 再録

昭和 60 年/1985

「日本古文書学と史料館・文書館学」（単）古文書学研究 24、1985-04 再録

「組織管理史としての史料学—方法論的試論」（単）日本古文書学会 18 回大会報告集、1985-06

「On the Current Situation for Business Archives in Japan」(単)Discussion Paper on Committee Meeting on Business Archives, ICA1985-09

『史料館・文書館学への道』（単）吉川弘文館、1985-10

「史料保存利用施設の地方的意義—国際的関連において」(単)郷土神奈川 17、1985-11

「On the Local Repositories in Japan- Outside of the National Archives of Japan」（単）、JANUS, ICA BULLTIN, 1985-12 再録

昭和 61 年/1986

「史料保存と壬申戸籍」（単）部落解放 240、1986-01

「情報資源・記録管理・文書保存—史料館／文書館の役割と意義」（単）東京大学史紀要 5、1986-02

「地域史研究における史料館／文書館の役割—西ドイツの地方文書館制度から学ぶ」（単） 尼崎市立地域研究史料館紀要 15-3、1986-03

「文書館のあり方—イタリアの場合」（単）埼玉県市町村歴史編纂協議会会報 13、1986-05

「組織管理史としての史料学—方法論的試論」（単）古文書学研究 25、1986-05 再録

「記録のライフサイクル」M. ローパー著翻訳（共訳）、『文書館振興国際会議研究集会報告集』国際会議実

行委員会（共編著）1986-08 所収

「記録評価と文書館への移管」M. ローパー著翻訳（共訳）、『記録管理と文書館—文書館振興国際会議報告集』国際会議実行委員会（共編著）1986-08 所収

「文書館用語定義集抄」ICA 編翻訳（単）、『文書館振興国際会議研究集会報告集』国際会議実行委員会（共編著）1986-08 所収

「On the Current Situation for Business Archives in Japan」（単）BULLETIN of the COMMITTEE on BUSINESS ARCHIVES No.9, ICA (共)1986-09 再録

昭和 62 年/1987

「近世・近代資料所在情報の収集整備に向けて」（共著）、1987 情報学シンポジュウム講演論文集所収 1987-01

「世界の文書館・日本の文書館」（単）全国歴史資料保存利用機関連絡協議会会報 12、1987-03

「書評マックランク編著『文書館および図書館の管理』」（単）学燈 84-8、1987-08

「ICA／JSAI 第一回文書館振興国際会議に参加して」（単）史料館報 46、1987-09

昭和 63 年/1988

「Japanese Archives at the Down of New Age」（共著）、Information Development 4-1、1988-01

『記録管理と文書館—文書館振興国際会議報告集』（共編著）国際会議実行委員会、1988-03

『科研総合 A 報告書・研究代表者安澤秀一：近世近代史料所在情報の収集およびその体系化に関する基礎的研究』（共編著）国文学研究資料館史料館、1988-03

「文書館学を考える」（単）、『史料の整理と管理』岩波書店（共編著）1988-03 所収

「公文書館法—その意義と今後の期待と展開」（単）月刊 IM27-3、1988-03

「座談会：公文書館法と史料保存の意義」（共著）、『公文書館への道』共同編集室 1988-05 所収

「文書館・公文書館の国際交流—歴史と現状」（単）、『公文書館への道』共同編集室 1988-05 所収

「Training Course for Professional Archivists in Japan」（単）、ICA/CPT, First International Colloquium, Paris、1988-08

「The Japan Society of Archives Institute」（単）、ICA/SWA, 11th International Congress on Archives、1988-08

「New Media in Business Archives in Japan」（単）、ICA/SWA, 11th International Congress on Archives、1988-08

「書評 天野雅敏著『阿波藍経済史研究』」（単）社会経済史学 54-4、1988-12

平成元年/1989

『史料館所蔵史料目録 48 信濃国松代伊勢町八田家文書その 2』（単）史料館、1989-03

「翻刻『上州小頭三郎右衛門家文書 1』（共編著）東京部落解放研究 63、1989-03

「史料保存利用の国際化」（単）日本歴史学協会年報 4、1989-03

「文書館と地域の社会的集合記憶」（単）我孫子市史研究 13、1989-03

「資料(史料)の収集・整理・公開ということを説明することの難しさ」（単）情報知識学会ニューズレター3、1989-04

「文字記録史料と電算機応用に関する課題と解決研究集会について」（単）情報知識学会ニューズレター3、1989-04

「記録管理学を考える」（単）レコードマネジメント 1、1989-06

「文字記録史料と電算機応用に関する課題と解決研究集会を開催して」（単）全史料協冠東部会報アーキヴィスト 18、1989-08

「学会紹介『記録管理学会』」（単）情報知識学会ニュウズレター5、1989-08
「書評 ウルフスパーレ著『企業記録の管理』」（単）レコードマネジメント 2、1989-09
「翻刻『上州小頭三郎右衛門家文書 2』」（共編著）東京部落解放研究 64、1989-12
「書評 ペン他著『記録管理ハンドブック』」（単）レコード・マネジメント 3、1989-12

平成 2 年/1990
「書評ロドリーニ著『イタリアのアーカイヴズ機構と法制』」（単）全史料協会報 18、1990-01
「書評ロドリーニ著『アルキヴィステカ：史料管理学の理論と課題』」（単）全史料協会報 18、1990-01
「書評ペダーソン編著『史料を保存する』」（単）全史料協会報 18、1990-01
「徳川期商家の給与・退職積立金および勤務規定」（単）レコード・マネジメント 4、1990-03
「書評 クーチュア著『記録書類の生涯：記録史料および記録の管理についての包括的方法』』（単）レコード・マネジメント 4、1990-03
『科研総合 A 報告書・研究代表者：安澤秀一：史料所在情報の蓄積検索システムに関する研究』（共編著）史料館、1990-03
「商家経営における収集情報の記録化について」（単）史料館報 52、1990-03
『多摩市史関係所在文書目録 1』（共編著）多摩市、1990-03
「翻刻『上州小頭三郎右衛門家文書 3』」（共編著）東京部落解放研究 65、1990-03
「歴史研究と素材としての資料—その関係の新しい考え方について」（単）、学習院大学史料館講座講演録 1990-04
「文書館学・史料管理学への道を歩いて十二年」（単）レコード・マネジメント 5、1990-06
「書評エレラ著『史料管理学概論—理論と実務』」（単）全史料協会報 19、1990-09
「Where East Meet West: Business and Trade on the Pacific Rim: The Case Study of Japan: Its Historical Experience」（単）、The 54th Annual Conference of the society of American Archivists, Seattle, Discussion Paper、1990-09
「藩財政」（単）、『国史大辞典 11』吉川弘文館、1990-10 所収
「記録史料—人類の遺産を守るために」（単）記録と史料 1、1990-10
「松江藩出入捷覧の数値分析」（単）社会経済史学会 59 回大会松山大学報告要旨集、1990-10

平成 3 年/1991
『多摩市史関係所在文書目録 2』（共）多摩市、1991-03
『出雲国松江藩出入捷覧データベース化のための基礎作業』（単）、明海大学経済学会、1991-03
「記録管理：英国における最近の動向」（単）レコード・マネジメント 9、1991-06
『人口圧と農業発展』エスター・ボズラップ著（共訳）、ミネルヴァ書房、1991-09
公開講演「社会的集合記憶・人口規模・領域意識—史料の歴史的位相」（単）、地方史研究協議会 42 回福岡大会
「FIAT（テレヴィジョン・アーカイヴズ国際機構第 8 回会議）東京大会に参加して」（単）記録と史料 2、1991-10
「出雲松江藩財政収支 1767-1840 年度の変動要因」（単）社会経済史学会 60 回大会報告要旨集、1991-10

平成 4 年/1992
「もやいぎん　催合銀」（単）『国史大辞典 13』吉川弘文館所収 1992-04
「社会的集合記憶・人口規模・領域意識」（単）、『地域と異国』雄山閣（共編著）、1992-10 所収

「宇和島藩城下町人口の長期変動 1690-1867」（単）比較都市史研究 11-2、1992-10

平成 5 年/1993

『多摩市史関係所在文書目録 3』（共編著）多摩市、1993-03

「情報メディエイターという捉え方」（単）レコード・マネジメント 19、1993-10

平成 6 年/1994

「情報化社会における一つの試み-駿河台大学文化情報学部のコンセプト」（単）情報知識学会ニューズレター25、1994-04

「駿河台大学文化情報学部について」（単）人文学と情報処理 4、1994-04

「情報資源の有効化-記録管理学の位置づけ」（単）レコード・マネジメント 21、1994-05

「情報資源としての記録史料」（単）記録と史料 5、1994-09

シンポジウム講演「ミュージアム・ライブラリィ・アーカイヴズをつなぐもの」（単）、アート・ドキュメンテーション研究会第 1 回フォーラム『美術情報と図書館』1994-11

平成 7 年/1995

「ARCHIVES の立場―文書館の考え方」（単）レコード・マネジメント 24、1995-01

「アーカイヴズ」というコンセプトを理解して貰うための蛇足」（単）アート・ドキュメンテーション通信 24、1995-01

『シンポジウム：ミュージアム・ライブラリー・アーカイヴをつなぐもの、パネリスト：高階秀爾・上田修一・安澤秀一／コーディネーター：水谷長志、「美術情報と図書館報告書」　アート・ドキュメンテーション研究会、1995-03

『多摩市史資料編二近世社会経済』（共編著）多摩市、1995-03

「文書館と地域の社会的集合記憶」（単）、『我孫子の歴史を学ぶ人のために 4』、我孫子市教育委員会、1995-03 所収

「文化情報学構築への提言」（単）駿河台大学文化情報学部紀要『文化情報学』1、1995-03

「電子記録管理をめぐる最近の研究動向―欧米諸国の場合」（単）レコード・マネジメント 26、1995-07

平成 8 年/1996

「文書館と地域の社会的集合記憶」（単）、『我孫子の歴史を学ぶために 4』（共）我孫子市、1996-03 再録

平成 9 年/1997

『多摩市史通史編 1 第 6 編近世第 1 章近世の社会と経済』（共）多摩市、1997-03

『コンピュータで歴史を読む』イーヴァン・モーズリィ／トマス・ムンク共著（共訳）有斐閣、1997-04

「電子記録と歴史研究者：ヨーロッパの動向」（単）、『コンピュータで歴史を読む』イーヴァン・モーズリィ／トマス・ムンク共著・翻訳　有斐閣、1997-04 所収

「記録管理学教育と専門職養成：文書館学教育の立場から」（単）レコード・マネジメント 33、1997-04

招待講演：記録管理学会 1997 年度大会パネルディスカッション報告「記録管理学教育と専門職養成」（単）レコード・マネジメント 35、1997‐10

「アーカイヴズ：その特質をライブラリイおよびミュージアムと比較する」（単）電気学会電気技術史研究会

1997 年度研究会講演集録、1997-09

「書評 S. A. ホルム著 田窪直規監訳『博物館ドキュメンテーション入門』と ICA 記述基準特別委員会編『国際標準記録史料記述：一般原則』」（単）レコード・マネジメント 35、1997-10

平成 10 年/1998

「電子メール、SGML そしてアーカイヴズ」（単）情報知識学会ニューズレター48、1998-02

招待講演「アーカイヴズとミュージアムの共存—国際的視野から」（単）、日本ミュージアム・マネージメント学会研究会、1998-02

「歴史研究と電算機利用ワークショップの開催と題目一覧」（単）情報知識学会ニューズレター48、1998-02

「エレクトロニック・レコードマネイジメントとメタデータ記述：国際アーカイヴズ標準化規格策定の基準」（単） 情報知識学会第 6 回研究報告会講演論文集、1998-05

「パソコン利用と史料学・記録史料管理学研究」（単）日本歴史 601、1998-06

「書評 松下志朗著『石高制と九州の藩財政』」（単）社会経済史学 64-2、1998-07

「データベース公開：『出雲松江藩財政収支データベース 3.8Mb』」（単）、ニフティサーヴ歴史フォーラム本館ライブラリイ 1 格納公開、1998-12

平成 11 年/1999

「徳川期の 0 記号使用例-佐賀藩物成・銀遣方大目安の場合」（単）日本歴史 614、1999-07

『松江藩出入捷覧』（単）『松平不昧傳』付録 原書房、1999-11

招待講演：「電子化社会におけるアーカイヴズと教育制度」（単）日本歴史学協会、1999-11

平成 12 年/2000

招待講演「記録管理と文書作成時におけるメタデータ記述」（単）、記録管理学会 10 周年記念講演会、2000-03

「電子化社会におけるアーキヴィストと教育制度」（単）日本歴史学協会年報 15、2000-04

「文化情報学を考える、ディスカッションペーパー」（単）、駿河台大学文化情報学研究所、2000-05

「組織体と記録化情報、史料館主催史料管理学研修会講義用ディスカッションペーパー」（単）、2000-07

「電子記録管理・メタデータ記述・マークアップ技法」（単）駿河台大学文化情報学研究所所報 1、2000-07

「佐賀藩勘定所大目安データベース化の基礎作業と若干の分析成果」（単）社会経済史学会第 69 回大会報告要旨集 2000-10

「佐賀藩勘定所大目安データベース化の基礎作業と若干の分析成果、添付ディスカッションペーパー」（単）、社会経済史学会第 69 回大会、2000-10

「情報保管サービス基地としてのアーカイヴズ・ライブラリィ・ミュージアム：目録記述要素の特性比較ディスカッションペーパー」（単）一橋大学社会科学古典資料センター、2000-10

「情報資源保管サービス基地としてのアーカイヴズ：デジタル化を見据えて」情報処理学会人文科学とコンピュータ（じんもんこん）」2000 年度大会予稿集（単）2000-12

平成 13 年/2001

「佐賀藩勘定所大目安 ： 享保 10 年度(1725)～安政 4 年度(1857)データベース化のための基礎作業と若干の分析成果」（単）情報知識学会誌 10-4、2001-01

「文化資産保管サービスの制度的基盤、ディスカッションペーパー」（単）デジタルアーカイブ・アライアンス・セミナー、2001-02

「徳島県立文書館歴史講演会記録 徳島藩の裁判—裁許所のしくみと役割」（単）徳島県文書館研究紀要 2、2001-03

「情報資源保管サービス基地としてのアーカイヴズ・ライブラリィ・ミュージアム：目録記述要素の特性比較」（単）一橋大学社会科学古典資料センター年報 21、2001-03

「佐賀藩勘定所大目安享保 10 年度（1725）～安政 4 年度（1857）による藩財政の時系列分析」社会経済史学会第 70 回全国大会上智大学報告要旨集、2001-05『佐賀藩勘定所大目安データセット・CD370Mb』（単）、2001-05

CD 収録フォルダー・ファイル一覧（50 音順）、作成者：安澤秀一　20010530

フォルダー：宇和島藩人口

フォルダー：佐賀 webT010. Files

フォルダー：佐賀藩家中給与

フォルダー：佐賀藩勘定所大目安（フルテキスト）

フォルダー：佐賀藩勘定所大目安形態書法（メタデータ）

フォルダー：佐賀藩勘定所大目安表（エクセル表）

フォルダー：佐賀藩勘定所支出

フォルダー：佐賀藩勘定所実収入

フォルダー：佐賀藩勘定所収支整合性総括

フォルダー：佐賀藩勘定所収入

フォルダー：佐賀藩勘定所収入支出集約

フォルダー：佐賀藩勘定所特別項目収支対照分析

フォルダー：佐賀藩勘定所米銀換算値

フォルダー：松江藩出入捷覧

フォルダー：大目安寛政 10

フォルダー：大目安文政 10

フォルダー：大目安宝暦 12

ワ-ドファイル：DAJA 講演 20010208

ワ-ドファイル：宇和島藩人口解題

ネットスケープファイル：佐賀 web030

ワ-ドファイル：佐賀藩勘定所大目安 DB 関連作成ファイル一覧

エクセルファイル：佐賀藩肥前国人口趨勢

パワーポイントファイル：社経史 70 回大会報告プレゼンテーション

ワ-ドファイル：社経史 70 回大会報告カバー目次

ワードファイル：佐賀 0 記号竪書　日本歴史 614 号掲載

「エンコーデッド　アーカイヴァル　デスクリプション　EAD:SGML-XML の応用形として」（単）情報処理学会人文科学とコンピュータ研究会 2001 年度研究会予稿集、2001-07

「デジタルオブジェクトにおける各種メタデータ記述の標準化：佐賀藩勘定所大目安データセットのメタデータ記述から照射する」（単）科学研究費代表者八重樫純樹『広領域分野資料の横断的アーカイブズ論に関する分析的研究』、2001-12

平成 14 年/2002

「松江藩出入捷覧と明治 3 年藩歳入歳出比較」（単）、『松平不昧と茶の湯』不昧公生誕二百五十周年記念出版実行委員会　2002-03 所収

「佐賀藩勘定所大目安　京保 10 年度 1725-安政 4 年度 1857 のメタデータ集合記述」（単）情報知識学会第 10 回研究大会講演予稿集、2002-05

「文化情報学を考える」（単）、『文化情報学』北樹社（共編著）、2002-06 所収

「社会的集合記憶の歴史的位相」（単）、『文化情報学』北樹社（共編著）、2002-06 所収

「文化資産ネットサービスの保障基盤—アーカイブズ・ミュージアム・ライブラリィ資料のメタデータ記述要素、（付録資料 1.各種メタデータ記述要素、2.マークアップ言語 EAD のタグ一覧・EAD 関連文献およびサイト一覧）」（単）駿河台大学文化学情報学研究所報 2、2002-07

「駿河台大学大学院文化情報学研究科『記録史料情報学』最終講義、「佐賀藩勘定所代目安データベースセットとメタデータ集合記述」（付録資料 1.稀覯本リスト、2.CD-ROM 佐賀藩勘定所大目安関連作成データセット収録ファイル一覧、3.佐賀藩勘定所大目安収入支出時系列表および分析ファイル作成凡例、4.佐賀藩勘定所大目安自享保 10 年至安政 4 年テキスト入力凡例、5.佐賀藩勘定所大目安形態書法メタデータ、6.佐賀藩勘定所大目安テクストのエクセル表形式転換入力手順）（単）駿河台大学文化学情報学研究所報 2、2002-07

「大垣藩定帳マイクロフィルムのデジタル化 CD 利用によるインターネット経由の古文書解読学習」情報処理学会人文科学とコンピュータ研究大会論文集、2002-09

「江戸屋敷人数・江戸屋敷費用・参勤交代費用：宇和島藩・松江藩・大垣藩を事例として」学際 6（統計研究会）、2002-09

「失われる記憶、残される記憶、社会的共同記憶装置としてのアーカイブズ」九州大学石炭資料センター主催公開シンポジュウム『人類の遺産—文書・記録の保存と利用』講演予稿集、20002-11

「『文化情報学』構築への提言再説」駿河台大学文化情報学部紀要 9-2、20002-12

平成 15 年/2003

「書評 鈴江英一著『近現代史料の管理と史料認識』」社会経済史学 68-6、2003-3

「監修の言葉」水嶋英治訳編『博物館情報学入門』、勉誠出版、2003-06

「慶長年間大福帳残葉デジタル画像アーカイブ」CD-ROM1 枚、2003-06

「アーカイブズ専門職アーキビスト教育制度」文化経済学会＜日本＞2003 年秋講演会『地域活性化と博物館・美術館・劇場・文書館のあり方』講演録、神戸研究学園都市大学交流センター　2003 年 11 月 30 日

「熊本県立図書館所蔵資料、『熊本藩明治 3 年庚午戸籍』『庚午以降戸婚』『戸籍辞令・諸藩明治 2 年藩治職制』デジタル画像アーカイブ／データベース」CD-ROM3 枚組、2003-09

「鍋島家文庫デジタル史料Ⅰ」収録：蒸気船製造等覚、石火矢鋳立記、御備立方電流丸上下、軍国御備御仕組、藩治職制・兵員録、製薬代金其外代金記、鋳物渡方帳

「鍋島家文庫デジタル史料Ⅱ」収録：宗門分目安人別、戸籍調子、御側目附方、〆御目安、凡略目安、歳入歳出取調調子書、CD-ROM2 枚組、2003-11 作成

平成 16 年/2004

熊本大学附属図書館寄託永青文庫「熊本町方諸品調帳他八点」デジタル画像、DVD 収録 5GB　2004-09

平成 17 年/2005

「熊本町方諸品値段調帳（天保 10 年 5 月～明治 3 年 5 月）DB 化の基礎作業：熊本大学附属図書館寄託永青文庫史料による」社会経済史学会第 74 回全国大会一橋大学、報告要旨集および配布資料、2005-04

「大学における資料保存施設の必要性」（単）日本大学資料館紀要『黌誌』創刊号　2005-08

「熊本県第八区明治 3 年庚午戸籍士族・卒・平民・長屋借人口 DB 化の基礎作業」社会経済史学会関東部会報告　早稲田大学 2005-12

「ドキュメンテーション作業の実践から得られた事柄：最近 2 年の経験から」アート・ドキュメンテーション通信 65、2-6、2005-04

平成 18 年/2006

「藩財政」『近世藩制・藩校大辞典』吉川弘文館 2006-03 所収（吉川弘文館『国史大辞典 11』所収 1990 の補訂）」

「熊本県医師家塾調明治 6 年における医療教育と使用教科書（35 事例）」情報知識学会誌 16-2（第 14 回年次大会研究報告）、2006-05

ICA 建築部会編『建築記録アーカイブズ管理入門』翻訳、書肆ノワール、2006-07

「解説：電子記録管理への誘い」ICA 建築部会編『建築記録アーカイブズ管理入門』翻訳所収、書肆ノワール、2006-07

「明治 3 年熊本藩第八区庚午戸籍による士族卒族人口データ分析」社会経済史学会第 75 回大会自由論題報告要旨集および配布資料　同志社大学 2006-09

平成 19 年/2007

共編著『群馬県被差別部落史料—小頭三郎右衛門家文書』岩田書店　2007-11

平成 20 年/2008

「座談会—小頭三郎右衛門家文書の刊行をめぐって」『明日を拓く』72 号　東日本部落解放研究所、2008-02

SAA 編『Describing Archives : A Content Standard、 DACS』翻訳原稿　2008-08

「故 生瀬克己君を追悼する：Vladimir Godar 作曲 "Mater" Recorded 2005, St.Georgy Church, Slovakia を聴きながら」（単）桃山学院大学人間科学 35、2008-07

平成 21 年/2009

「仙台藩明治三年北海道移住士族并旧家来の人口分析-熊本藩明治三年第八区士族卒戸籍人口指標との比較」立命館大学高木正朗教授との連名、社会経済史学会第 78 回大会報告、東洋大学、2009-09-26　同上資料集、250 頁印刷配布

「MLA 連携のために- 実物保存とデジタルメディア」（単）46～47、第四回アート・ドキュメンテーション研究フォーラム『日本のアート・ドキュメンテーション- 20 年の達成- MLA 連携の現状、課題、そして将来』予稿集+資料編 1～150 所収、2009-12-05